

(6) 豊平区

概況

豊平区は、市の南東部に位置し、北は東北通で白石区、西は豊平川を隔てて中央区、南西部は南区、東は清田区と接しています。

南部の緑豊かな丘陵地と山林、望月寒川、月寒川など、豊かな自然に恵まれています。また、「札幌ドーム」や「羊ヶ丘展望台」などの施設があり、大勢の観客や観光客が訪れています。

歴史

豊平区の歴史は、安政4年に札幌越新道の開削が始まり、そのころ豊平川の右岸に渡し守として志村鉄一が定住したことで幕を開けました。明治4年に現在の岩手県などからの移民が平岸や月寒に入植し、開拓が始まりました。41年に町制が施行され豊平町となりました。

農業や牧畜が盛んで、特にリンゴは明治時代から平岸を中心に栽培され、「平岸リンゴ」は昭和初期には海外に輸出されるほどでした。また、明治6年に開通した現在の国道36号に沿って商店や工場が立ち並び、交通の要衝と呼ぶにふさわしいにぎわいを見せました。

昭和36年に札幌市と合併し、47年の区制施行により豊平区が誕生しました。旧豊平町の地域は豊平区と南区になりました。その後、著しい人口増加などのため、平成9年に東部が清田区として分区しました。

かつてのリンゴ園は、都市化とともに消えていき、今では環状通のリンゴ並木にその面影を残すのみとなっています。

アクションプラン2015におけるまちづくりの取組

区内に各種スポーツ施設を有する豊平区では、国内外からたくさんの方々を迎える機会が多いことから、「おもてなし」をキーワードとして、地域と一体となって街の魅力と活力を高めるまちづくりを進めています。

花を植えて街をきれいに彩る「とよひらHANA-LAND事業」や、区にゆかりの深いリンゴの活用、カーリング場での区民向け体験会や大会の実施、札幌ドームでのスポーツイベントの開催など、地域や学校、プロスポーツチームなどと連携しながら、豊かな自然や恵まれた施設環境といった区の特長を生かした事業を実施しました。

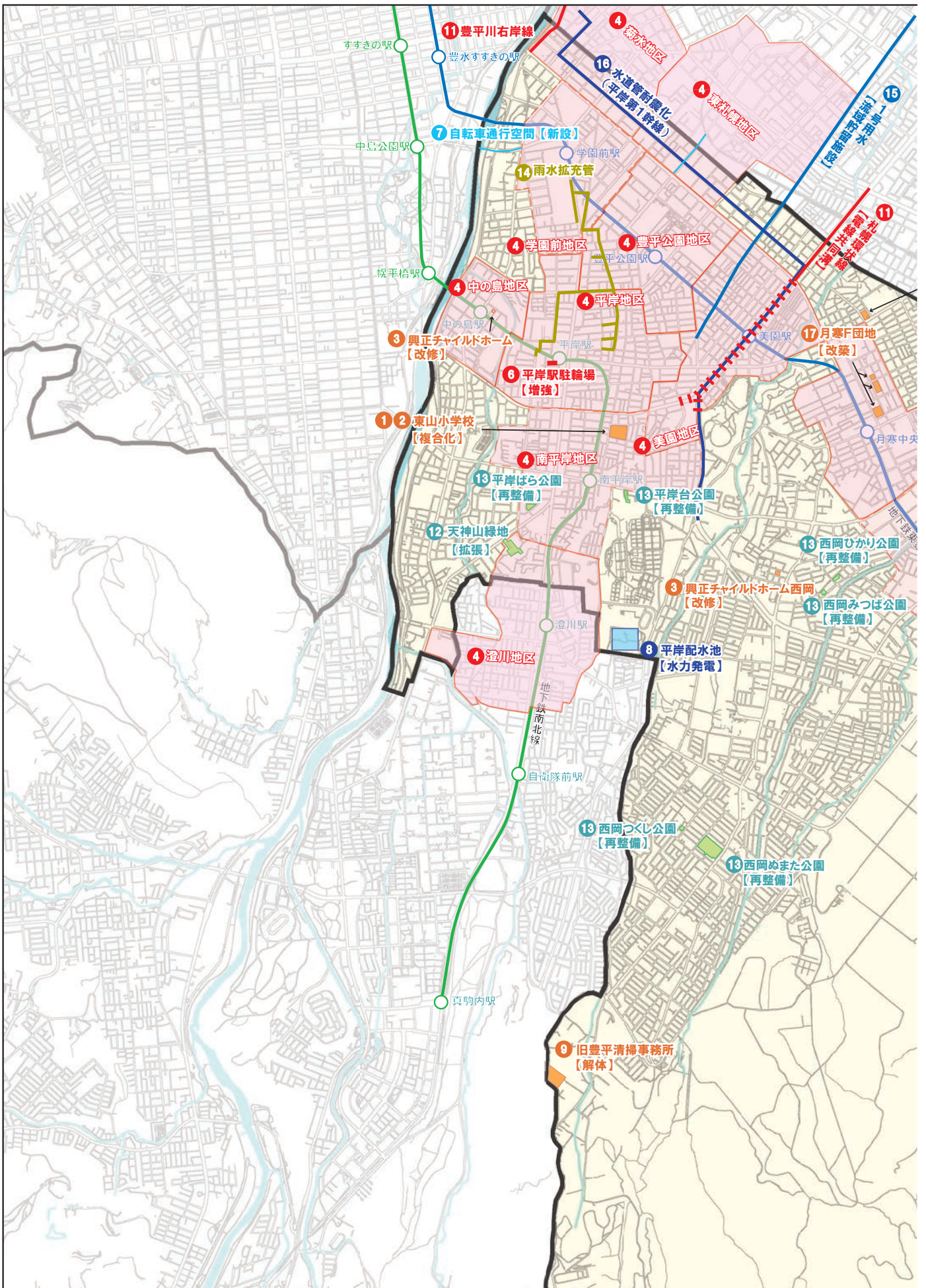
また、地域のまちづくりに参加・協力してくれる企業や学校などの団体を「とよひらまちづくりパートナー」として登録し、様々な地域の活動につなげていくことを通じて多様な担い手によるまちづくりを進めています。

さらに、毎日を安全・安心で快適に暮らせるよう、幅広い世代に対して健康づくりや防災に関する知識の普及啓発を行っているほか、地域交流や、子ども・学生のまちづくり活動への参加促進などにも力を入れています。

取組目標・主な取組

目標1：地域活動を活性化するまちづくり	
豊平区にある公共施設などの資源を活用し、地域活動を活性化する取組を進めます。	
とよひらスポーツ応援プロジェクト事業 (P.65)	札幌ドームを始め多数の国際規模のスポーツ施設に恵まれた「スポーツのまち・豊平区」として、区民がスポーツに親しむための多彩な機会を提供します。
TOYOHIRA「おもてなし特区」推進事業 (P.65)	地域・企業・商店街などと連携して様々なおもてなしの取組を展開し、住民同士の交流や地域への愛着を深める契機を作り、区民のまちづくり活動への参加と地域コミュニティの醸成を促進します。
地域主体の健康づくり普及啓発事業 (P.51)	健康寿命延伸のため、健康フェアやセミナー等、地域が主体となる健康づくりの取組の充実に向けた支援を行うとともに、自らの健康状態を確認できる健康測定体験等、健康づくりへの関心を高めるための普及啓発を行います。
「魅力発見 ほ～！へ～！カルタ」の普及 (★)	区内の歴史やシンボルなど区の魅力を集約した区独自のカルタを活用し、区民の地域への理解・愛着を深めるとともに、区民同士の交流促進のきっかけを創出します。
目標2：安全・安心な暮らしを支えるまちづくり	
災害等に強い安全・安心な暮らしを目指した取組を進めます。	
地区防災研修会等支援事業 (P.48)	町内会連合会が行う防災研修会等に対し、講師派遣の費用を助成するなどの支援を行います。
地域防災力の強化を目的とした普及啓発及び支援 (★)	豊平区防災マップを作成するほか、楽しみながら防災を学ぶことができる体験プログラム「イザ！カエルキャラバン！」の開催を支援します。
安全・安心なまちとよひら推進事業 (★)	小学生の交通事故防止のため、歩道に直接貼ることのできるストップマークを小学校へ配布するほか、自主防犯活動団体等への支援として腕章や車両用マグネットシートの配布などを行います。
目標3：地域で互いに支え合うまちづくり	
地域の住民や団体が、互いに支え合うことのできる環境づくりを促す取組を進めます。	
とよひらまちづくりパートナー事業 (★)	地域のまちづくり活動に参加・協力したい「思い」を持つ企業や学校などの団体と地域とが「顔の見える関係」をつくり、様々な地域活動を通じて多様な担い手によるまちづくりを進めます。
ワクワクとよひらんど “きたえーるで” A・S・O・B・O!! (★)	子育てしやすい環境づくりを図ることを目的に子育て支援に関わる地域団体、ボランティア等と連携し遊びや情報を提供するイベントを開催します。
目標4：豊かな自然と共存するまちづくり	
区にゆかりの深いリンゴを活用した取組や、地域と協働した環境美化の取組を進めます。	
とよひら HANA-LAND 事業 (★)	歩道の植樹ますを彩る花苗や種を地域や小中学校に提供し、植花活動などを通じて色彩豊かな美しい街並みをつくり、地域の連帯やふるさと意識を醸成します。
地域資源を活用した区の魅力PR事業 (★)	「環状通リンゴ並木」を活用し、地域の歴史やつながりについて学ぶ小学生の学習支援を行うとともに、プロスポーツチームなどへのリンゴ贈呈を通じて、自然豊かな区の魅力をPRします。

注) 事業名内の (★) は、「未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業」(P.66) による実施

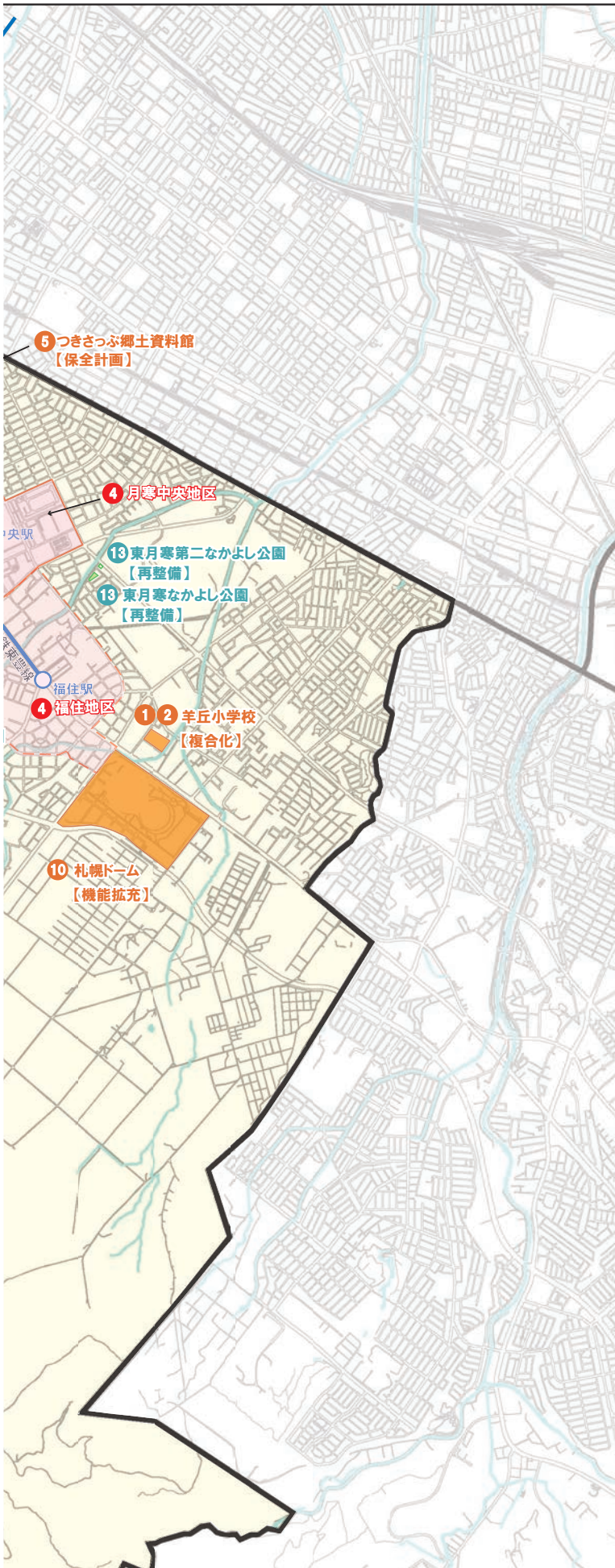




豊平区

事業一覧

No.	事業名	ページ
①	学校施設改築事業	59
②	児童会館等再整備事業	61
③	社会的養護体制整備事業	61
④	安全・安心な道路環境の整備事業	63
⑤	文化財施設等保全事業	72
⑥	放置自転車対策推進事業	98
⑦	自転車の車道通行促進事業	98
⑧	水道施設への再生可能エネルギー導入事業	102
⑨	旧豊平清掃事務所の跡地活用検討事業	107
⑩	札幌ドーム活用促進事業	114
⑪	骨格道路網等整備事業	115
⑫	公園造成事業	117
⑬	地域と創る公園機能再編・再整備事業	117
⑭	下水道施設の災害対策事業	121
⑮	総合的な治水整備事業	121
⑯	配水幹線連続耐震化事業	121
⑰	市営住宅維持更新事業	122



地図の凡例

- 道路（施設）整備
- 歩道バリアフリー整備
- 自転車通行空間
- 河川整備
- 下水道（施設）整備
- 公園整備
- 水道（施設）整備
- 施設整備

※点線は整備に関する検討事業です
検討の結果整備箇所は変更する可能性があります

地図の見方

